

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年10月24日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「御言葉を行う人になりなさい。自分を欺いて、聞くだけで終わる者になってはいけません」

ヤコブの手紙 1章22節

7, すずめやはとを（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ローマの信徒への手紙 1章16～17節

わたしは福音を恥としない。福音は、ユダヤ人をはじめ、ギリシア人にも、信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです。福音には、神の義が啓示されていますが、それは、初めから終わりまで信仰を通して実現されるのです。「正しい者は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

おはなし 「宗教改革」

加藤良明先生

おはようございます。急に寒くなってきましたが、みなさんは元気に過ごしていますか。来週の日曜日、毎年10月31日は日本でもここ数年、「ハロウィン」の日としてよく知られるようになりました。何だか怖い怪物みたいな格好をしたり、有名なキャラクターと同じ服を着てみたりと、どうやらお祭り騒ぎの日になっていますね。でも、イエスさまを信じるわたし達クリスチャンにとって、10月31日はキリスト教の宗教改革の記念日として知られているのです。

今から500年くらい前、いくつかの教会の先生達の疑問を始まりに、教会は本当の信仰によって守られていかなければならないし、それが神さまの想いであるという考えが起ってきました。そしてその先生達の中のひとり、ルター先生の発言を切っ掛けに大きな変化が起こりました。神さまから離れていってしまっていた教会を再び正しいものに戻そうという運動の始まりです。ルター先生は聖書の御言葉によって、本来の正しい信仰を神さまから教えていただいていたのです。

わたしは福音を恥としない。福音は、ユダヤ人をはじめ、ギリシア人にも、信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです。福音には、神の義が啓示されていますが、それは、初めから終わりまで信仰を通して実現されるのです。「正しい者は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。（ローマの信徒への手紙 1章 16・17節）

今のわたしたちに当てはめてみて、みなさんが分かりやすい書き方にすると、つぎのようなもの

になるかなと思います。

本当の神さまをまだ知らないあなた達にとっては恥ずかしい事だと思うでしょうけれど、わたしは聖書の御言葉を信じています。御言葉は、イエスさまを信じる世界中の人々を救う神の力なのです。聖書には、神さまの正しさと愛、救いが表されていますが、それはどのような時でもわたし達の信仰を通して神さまがなさってくださいなのです。神さまを信じるひとは、神さまといっしょに毎日の生活をおくるのです。

ルター先生が聖書の御言葉によって神さまから教えていただいたのは、わたし達の努力によって正しいひと・愛のあるひととなり、それで神さまが罪の状態から救ってくださいということではなく、わたし達がイエスさまを信じるころを通して、神さまがわたし達を正しいひと・愛のあるひとにしてくださいということでした。それが神さまの救いなのです。大切なものは聖書の御言葉と、イエスさまを信じる心だったのです。ルター先生達を通して、神さまが教えてくださった本当の信仰を守っている教会のひとつがわたし達の教会です。特に、今週はこれらのことを覚えて、いっしょに歩いていきましょう。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

95、主の喜びが心にあれば (こどもさんびかをお用ください)